

コロナ危機、物価高騰から くらしと営業を守る 経済対策を

もろくて弱い経済から 「やさしく強い経済」へ転換



まともな雇用を不安定にし、社会保障を削減し、消費税の連続増税などで「もろく弱い経済」に。弱肉強食の新自由主義を転換し、政治の責任で「賃金が上がる国」に、社会保障と教育予算の充実を。

くらしの願い 届けて



「原材料費値上げ分は価格転嫁できない」という中小業者の切実な声を聞き、消費税5%減税とインボイス制度の中止、年金削減と後期高齢者医療負担増やめよと要求。物価高騰対策の速やかな実施も要望。

基幹産業・農林漁業を支える政治を

いま日本に求められるのは、国土・海洋資源をフルに生かした食料の増産に踏み切ることです。食と農林漁業を危機に追い込む政治に審判を下し、食の海外依存から国内増産へ大転換しましょう。

Profile

- 1975年、鳥取県西伯町生まれ（46歳）
- 米子東高校、千葉大学工学部電気電子工学科卒業
- 現在、党鳥取県常任委員 ●家族は妻と一男二女。鳥取県米子市在住
- 趣味・特技は音楽鑑賞、演劇鑑賞、写真撮影、空手初段。

子どもたちの未来を守るため 原発ゼロ、 気候危機打開へ全力

島根原発2号機再稼働ストップ 脱炭素・省エネ・再エネを推進

新型コロナなど未知の感染症の流行と自然災害との複合災害など、最悪の事態を想定した場合、島根原発の再稼働などあり得ません。省エネ・再エネ推進で新たな産業と雇用を創出し、安心の島根・鳥取を。



気候危機を打開する 2030戦略

省エネ・再エネで、
30年度までに
CO₂を50~60%削減



「政治はいつい誰のためにあるのか」と、
個人の努力では太刀打ちできないコロナ危機の中で、
私は考えざるをえません。
これまで経済効率や儲けをあげることが最優先され、
本来、税金で支えるべき医療や福祉、
教育などの予算も人も削られ、
自己責任論がふりまかれてきました。
「誰もが自分らしく生きられる未来を」
——あなたと
力を合わせて切り開きたい。

だれもが自分らしく ジェンダー平等・ 多様社会の実現を

だれもが生きやすい社会へ——。男女の賃金格差をなくし、選択的夫婦別姓やパートナーシップ制度の実現を。ジェンダー平等を願うすべてのみなさんに心から連帯し、本気でジェンダー平等にとりくむ政治に。

GENDER EQUALITY

ジェンダー平等の日本へ
いまこそ政治の転換を



党をつくって100年、
反戦平和つらぬく日本共産党

福住ひでゆき

平和への思いは人一倍 “世界の宝” 憲法9条を守りぬく

米軍低空飛行訓練の中止 美保基地の軍備強化反対

鳥取県西部と鳥取県東部で繰り返される無法な米軍低空飛行訓練。美保基地に配備された空中給油機は、安保法制によって米軍機やオスプレイへの給油も可能に。山陰の空を守るためにも戦争する国づくりノー。



市民とともに 9条守り生かそうと声あげて

国際法違反の侵略行為は許されません。力対力の応酬から抜け出し、今こそ憲法9条を生かした外交で国際政治をつくりましょう。核兵器禁止条約に唯一の戦争被爆国・日本の参加は待たなしです。



ロシアによるウクライナ侵略
国連憲章に基づく
平和の国際秩序
を回復しよう

